

所属 国際関係学科	職名 教授	氏名 船尾 章子	大学院における研究指導担当資格の有無 (有)		
I 教育活動					
教育実践上の主な業績	年月日	概要			
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)					
2 作成した教科書、教材、参考書					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4 その他教育活動上特記すべき事項 主要外国語大学を含む 6 大学国際法ゼミ合同合宿の年次開催 外務省外交講座のコーディネイト	毎年 11 月に 3 日間 2004-2006 年	東京外大、大阪外大(現大阪大)、神戸外大、愛知大、大阪学院大、姫路独協大のゼミ交流。これまでに、24 回開催。			
II 研究活動					
著書・論文等の 名 称	単著・共 著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
国連による平和と安全の維持 第 2 卷	共著	2007 年 2 月	国際書院	横田洋三編	
論文					
気候変動資金メカニズムの基盤と展開:多国間環境条約に基づく発展途上国支援の制度化へ向けて	単著	2004 年 12 月	龍谷大学経済学論集 第 44 卷 3 号		19-47
気候変動資金メカニズムの課題:発展途上国における緩和と適応に向けて	単著	2005 年 3 月	地球温暖化防止の課題と展望 (法律文化社) 所収	田中則夫、増田啓子編	126-152
多国間主義にもとづく領土保全の保証:国際連盟規約第 10 条の教訓	単著	2006 年 3 月	神戸市外国語大学 外国学研究 63		5-40

国際難民機構の出現と変遷 1921-1950:黎明期における多国間協力のための試行過程	単著	2008年9月	神戸市外国語大学研究会 神戸外大論叢第59巻第5号		77-101
その他					
侵略に対する領土保全の保証から戦争の禁止へ:20世紀国際秩序形成期における集団安全保障の制度設計		2004年10月	2004年度国際政治学会研究大会部会報告		
難民の法的政治的保護から国際的保護へ:多国間難民機構・国家・難民の関係 1921-1950 をめぐって		2009年1月24日	京都大学国際法研究会例会報告		
国際機構による難民の保護機能 1921-1951:国際的保護の起源と変移		2010年3月6日	京都大学国際法研究会例会報告		
III 学会等および社会における主な活動					
2002年12月-現在	日本国際法学生協会模擬裁判大会弁論裁判官担当。毎年12月に開催される大学間模擬裁判競技への協力と助言。				
2007年9月-現在	日本国際連合学会理事				